別紙4　ボーリングデータ

調査位置図　S=1:1000（A3）

ボーリング柱状図

調　査　名　平成30年度　(仮称)草津市立プール地質調査業務

事業・工事名

ボーリングNo. 5 2 3 5 4 7 2 6 0 0 1

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	滋賀県草津市西大路町他	北　緯	35°1'21.1"
発注機関	草津市　建設部　プール整備事業推進室	調査期間	平成30年12月22日～平成30年12月26日	東　経	135°57'15.3"
調査業者名	双葉建設株式会社 0748-86-2616	主任技師	[redacted]	現場代理人		コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	93.91m	角度	上180° 90° 下0° 0°	方向	北0° 西270° 90°東 180°南	地盤勾配	0° 鉛直90° 水平°	使用機種	試錐機 KR-100	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	25.50m								エンジン ヤンマーNF-9	ポンプ BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
	93.31	0.60	0.60		粘土混り砂	黄褐			細～中砂主体。粘土分が不均質に混入する。	12/22 0.90													
1											1.15	1		1	2				1.15	P-1	○	粒度	
	91.91	1.40	2.00		粘土混り砂礫	淡黄	非常に緩い		φ2～5mmの亜角礫主体。砂は中～粗砂主体で全体に混入する。粘土分が不均質に混入する。含水多い。		1.45	20		10	30				1.45				
2											2.15	1	1	1	3								12/22
	90.56	1.35	3.35		砂混りシルト	灰		軟らかい	軟質なシルト主体。細～中砂が不均質に混入する。含水やや多い。		2.45				30								
3											3.35	1	1	2	4				2.70			物理一軸	
	89.46	1.10	4.45		有機質土混り粘土質砂	灰	緩い		細～中砂主体。有機質土及び粘性土が不均質に混入する。含水やや多い。		3.65				30				3.35	TW-1	○		
4											4.15	2	2	4	8				4.15	P-4	○	粒度	
	88.76	0.70	5.15		砂礫	灰			φ2～5mmの細礫主体。φmax25mm。含水中位。		4.45				30				4.45				
5											5.15	5	5	4	14								
	87.81	0.95	6.10		砂	灰	中位		細～中砂主体。粘土分が若干混入する。含水多い。		5.45				30								
6											6.15	10	12	14	36								
											6.45				30								
7									φ5～15mmの中礫主体。φmax25mm。若干逸水するも、すぐ回復する。含水中位。良く締まっている。		7.15	10	16	13	39								
							密な				7.45				30								
8	85.81	2.00	8.10		砂礫	灰					8.15	4	2	3	9				8.15	P-8	○	密度 粒度 液塑	
	85.41	0.40	8.50		砂混り有機質土	茶褐		硬い	有機質土主体に中～粗砂が不均質に混入する。含水中位。		8.45				30				8.45				
9											9.15	2	3	4	9				9.15	P-9	○	粒度	
	84.01	1.40	9.90		有機質砂	茶灰	緩い		細～中砂主体。有機質土が全体に混入する。含水は中位。		9.45				30				9.45				
10											10.15	3	3	3	9								
											10.45				30								
11	82.66	1.35	11.25		有機質土混り粘土	茶褐		硬い	粘性中位の粘土主体。有機質土が不均質に混入する。含水中位。		11.15	4	7	10	21								
											11.45				30								
12											12.15	8	9	9	26				12.15	P-12	○	粒度	
							中位		細～中砂主体。粘土分が若干混入する。含水中位。中位に締まっている。		12.45				30				12.45				
13	80.81	1.85	13.10		砂	灰					13.15	1	2	2	5								12/24
								中位			13.45				30								
	80.01	0.80	13.90		粘土	青灰			均質な粘土。含水中位。														
14											14.15	21	20	19	60								
											14.40			5	25								
15							非常に密な		φ2～10mmの亜角礫主体。φmax50mm。砂は中～粗砂が主体で全体に混入する。16.00～17.00mは若干逸水する。全体的に良く締まっている。含水多い。		15.15	16	19	15	50								
											15.45				30								
16											16.15	11	11	11	33								
											16.45				30								
17							密な				17.15	12	16	19	47								
											17.45				30								
18	75.31	4.70	18.60		砂礫	青灰	非常に密な				18.15	16	44		60								
											18.35				20								
19											19.15	3	2	3	8								
											19.45				30								
20									均質な粘土。粘性やや強い。含水中位。										19.50			物理一軸圧密	
								中位			20.35	3	2	3	8				20.20	Tw-2	○		12/25
	73.11	2.20	20.80		粘土	青灰					20.65				30								
21											21.15	13	14	23	50								
							非常に密な		φ2～5mmの細礫主体。砂は中～粗砂が主体。20.80～22.10mまでシルト分が少量混入する。含水中位。良く締まっている。		21.45				30								
22											22.15	11	16	21	48								
							密な				22.45				30								
	71.31	1.80	22.60		砂礫	灰																	
23											23.15	3	4	5	12								
								硬い	均質で硬質なシルト。含水中位。		23.45				30								
	70.01	1.30	23.90		シルト	青灰																	
24											24.15	7	5	4	16								
							中位		細～中砂主体。シルト分が不均質に混入する。含水中位。		24.45				30								
25	68.91	1.10	25.00		シルト混り砂	青灰					25.15	3	4	4	11								12/26
											25.45				30								
	68.41	0.50	25.50		シルト	淡茶		硬い	硬質なシルト主体。含水中位。														

双葉建設株式会社

ボーリング柱状図

調　査　名　平成30年度　(仮称)草津市立プール地質調査業務

事業・工事名

ボーリングNo. 5 2 3 5 4 7 2 6 0 0 2

シートNo.

ボーリング名	No.2	調査位置	滋賀県草津市西大路町他	北　緯	35°1'18.9"
発注機関	草津市　建設部　プール整備事業推進室	調査期間	平成31年1月28日～平成31年2月7日	東　経	135°57'19.6"
調査業者名	双葉建設株式会社 0748-86-2616	主任技師	[redacted]	現場代理人		コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	97.85m	角度	180°上 90° 0°下 0°	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	18° 90°	使用機種	試錐機 KR-100	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	25.50m								エンジン ヤンマーNF-9	ポンプ BG-3C	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1							緩い		粒子不均質な中～粗砂主体の盛土部。 1.50mよりφ2～5mmの細礫が点在する。 2.50～3.00mは粘性の低いシルト分が混入する。 2.70mにたまり水を確認する。 含水やや少ない～中位。 締まり具合は非常に緩い。
2									
3	94.35	3.50	3.50		砂	茶灰	非常に緩い		
4	93.40	0.95	4.45		シルト質砂	茶灰	緩い		不均質な細～中砂主体。 粘性の低いシルト分が不均質に混入する。φ2～5mmの亜円礫が点在する。
5	92.35	1.05	5.50		シルト混り砂	茶灰	緩い		細砂主体。 シルト分が不均質に混入する。 φ2～5mmの細礫が点在する。
6								中位	粘性の低い～中位のシルト主体。 含水やや少ない～中位。
7	90.70	1.65	7.15		粘土混りシルト	灰			
	90.05	0.65	7.80		有機質土混りシルト	暗茶灰		軟らかい	粘性の低いシルト主体。有機質土が不均質に混入する。
8									
9								中位	粘性中位のシルト主体。 粘土分が不均質に混入する。 9.00mより植物根が点在する。 10.00～10.25mに細～中砂が多く混じる。 含水中位。
10	87.60	2.45	10.25		粘土混りシルト	暗灰			
11	86.15	1.45	11.70		砂礫	灰	密な 非常に密な		φ2～5mmの細礫主体。 φ5～10mmの亜角～亜円礫が点在する。 φmax50mm。砂は粗砂主体で全体に混入する。含水は全体的に少ない。良く締まっている。
12	85.15	1.00	12.70		有機質土混りシルト	暗茶		中位	粘性の低い～中位のシルト主体。 有機質土及び腐植土が不均質に混入する。含水多い。
13								中位	粘性中位のシルト主体。 微細砂が不均質に混入する。 含水中位。 13.40～13.45mに腐植土混じる。 13.45～13.50mにシルト質砂層を挟む。 13.80～14.15mに腐植土混じる。14.90～15.25mに微細砂～細砂が混じる。
14									
15	82.60	2.55	15.25		砂混りシルト	灰			
	82.15	0.45	15.70		砂	白灰	中位		粗砂主体。含水中位。
16	81.60	0.55	16.25		礫混り砂	灰			中～粗砂主体。φmax5mm。
17							中位 密な		φ2～5mmの細礫主体。 φ5～20mmの亜角～亜円礫が不均質に混入する。 砂は中～粗砂主体で全体に混入する。 φmax50mm。 16.25～16.50mは砂分多い。 含水やや少ない～中位。 良く締まっている。
18									
19	78.15	3.45	19.70		砂礫	灰	非常に密な		
20	77.50	0.65	20.35		砂	灰	中位		細～中砂主体。 シルト分が少量混入する。
21	76.60	0.90	21.25		砂礫	灰			φ2～10mmの亜角～亜円礫主体。マトリックスはシルト。 中位に締まる。
	76.15	0.45	21.70		シルト質砂	灰	中位		細砂主体。含水多い。
22	75.60	0.55	22.25		砂礫	白灰			φ2～10mmの細中礫主体。
	75.25	0.35	22.60		砂混りシルト	白灰		硬い	粘性中位のシルト主体。
23								中位	粘性中位のシルト主体。 粘土分が不均質に混入する。 含水中位。
	74.05	1.20	23.80		粘土混りシルト	灰			
24	73.35	0.70	24.50		礫混り砂	灰	密な		中～粗砂主体。 φ2～5mmの細礫が点在する。 シルト分少量混入。
25	72.35	1.00	25.50		砂礫	灰	密な		φ2～5mmの細礫主体。 φmax10mm。 良く締まっている。

孔内水位(m)／測定月日：1/31 5.00

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	1	2	4/30	4
1.45					
2.15	1/15		1/15	2/30	2
2.45					
3.15	1/15		1/15	2/30	2
3.45					
4.15	2	1	1	4/30	4
4.45					
5.15	2	2	2	6/30	6
5.45	2	2	1	5/30	5
5.95					
7.15	1	1	2	4/30	4
7.45					
8.15	3	2	3	8/30	8
8.45					
9.15	2	2	2	6/30	6
9.45					
10.15	4	16	28	48/30	48
10.45					
11.15	17	20	22	59/30	59
11.45					
12.15	2	3	2	7/30	7
12.45					
13.15	2	2	3	7/30	7
13.45					
14.15	2	2	2	6/30	6
14.45					
15.15	4	7	8	19/30	19
15.45					
16.15	5	10	13	28/30	28
16.45					
17.15	11	15	14	40/30	40
17.45					
18.15	45	15/5		60/15	120
18.30					
19.15	35	25/9		60/19	94.7
19.34					
20.15	3	3	9	15/30	15
20.45					
21.15	16	9	3	28/30	28
21.45					
22.15	9	3	3	15/30	15
22.45					
23.15	2	2	3	7/30	7
23.45					
24.15	10	11	11	32/30	32
24.45					
25.15	13	13	13	39/30	39
25.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験
5.15	P-5	○	粒度
5.45			
6.00	Tw-1	○	物理
6.56			一軸
15.25	P-15	○	粒度
15.45			
20.15	P-20	○	粒度
20.35			

掘進月日：1/31, 2/1, 2/2, 2/5, 2/6, 2/7

双葉建設株式会社